

平成18年3月期 中間決算補足資料

1. 連結業績の推移	・・・	P 1
2. 単独業績の推移	・・・	P 2
3. 主要医薬品の売上推移	・・・	P 3
4. 新薬開発状況（国内）	・・・	P 4
5. 新薬開発状況（海外）	・・・	P 5

1. 連結業績の推移

(百万円)

項目 \ 決算期	'04(H16)年 3月期	'05(H17)年 3月期中間	'05(H17)年 3月期	'06(H18)年 3月期中間	前同比	'06(H18)年 3月期予想	前期比
売上高	58,225	31,199	60,933	30,237	3.1%	62,700	2.9%
営業利益	6,210	4,338	5,516	1,550	64.3%	4,050	26.6%
(対売上高比率%)	(10.7)	(13.9)	(9.1)	(5.1)		(6.5)	
経常利益	7,389	4,408	5,813	1,917	56.5%	4,220	27.4%
(対売上高比率%)	(12.7)	(14.1)	(9.6)	(6.3)		(6.7)	
特別損益	2,233	1,937	2,166	726	62.5%	700	67.7%
当期純利益	5,599	3,834	4,734	1,490	61.1%	2,800	40.9%
(対売上高比率%)	(9.6)	(12.3)	(7.8)	(4.9)		(4.5)	

連単倍率							
売上高	1.06	1.06	1.06	1.06		1.06	
当期純利益	1.00	1.01	1.02	0.97		1.00	

研究開発費	9,826	4,577	9,892	4,728	3.3%	9,500	4.0%
(対売上高比率%)	(16.9)	(14.7)	(16.2)	(15.6)		(15.2)	

減価償却費	2,868	1,414	3,011	1,514	7.0%	3,180	5.6%
-------	-------	-------	-------	-------	------	-------	------

設備投資額	1,817	787	1,660	608	22.7%	2,760	66.3%
-------	-------	-----	-------	-----	-------	-------	-------

輸出高	785	1,282	1,552	287	77.6%	610	60.7%
-----	-----	-------	-------	-----	-------	-----	-------

期末従業員数(人)	1,677	1,730	1,686	1,748	18人	-	-
-----------	-------	-------	-------	-------	-----	---	---

2. 単独業績の推移

(百万円)

項目 \ 決算期	'04(H16)年 3月期	'05(H17)年 3月期中間	'05(H17)年 3月期	'06(H18)年 3月期中間	前同比	'06(H18)年 3月期予想	前期比
売上高	55,178	29,298	57,236	28,632	2.3%	59,000	3.1%
営業利益	6,175	4,376	5,524	1,520	65.3%	4,000	27.6%
(対売上高比率%)	(11.2)	(14.9)	(9.7)	(5.3)		(6.8)	
経常利益	7,331	4,456	5,836	1,891	57.6%	4,200	28.0%
(対売上高比率%)	(13.3)	(15.2)	(10.2)	(6.6)		(7.1)	
特別損益	2,235	1,810	2,037	726	59.9%	700	65.6%
当期純利益	5,584	3,806	4,655	1,530	59.8%	2,800	39.8%
(対売上高比率%)	(10.1)	(13.0)	(8.1)	(5.3)		(4.7)	

研究開発費	9,831	4,575	9,934	4,730	3.4%	9,500	4.4%
(対売上高比率%)	(17.8)	(15.6)	(17.4)	(16.5)		(16.1)	

減価償却費	2,658	1,334	2,841	1,449	8.6%	3,010	5.9%
-------	-------	-------	-------	-------	------	-------	------

設備投資額	1,646	716	1,493	508	29.1%	2,470	65.4%
主要内容	生産機械等 796 その他 850	生産機械等 281 その他 435	生産機械等 486 その他 1,007	生産機械等 185 その他 323		生産機械等 770 研究施設 1,000 その他 700	

輸出高	779	1,279	1,546	285	77.7%	600	61.2%
-----	-----	-------	-------	-----	-------	-----	-------

期末従業員数(人)	1,456	1,499	1,463	1,516	17人	-	-
-----------	-------	-------	-------	-------	-----	---	---

3. 主要医薬品の売上推移

(百万円)

製品名	決算期 '04(H16)年 3月期	'05(H17)年 3月期中間	'05(H17)年 3月期	'06(H18)年 3月期中間	前同比	'06(H18)年 3月期予想	前期比
糖尿病治療剤 グルファスト	-	841	1,543	1,047	24.4%	2,600	68.5%
唾液分泌促進剤 サラジェン	-	-	-	2	-	50	-
パーキンソン病治療剤 カバサル	9,538	5,021	10,010	5,379	7.1%	10,620	6.1%
アレルギー性結膜炎治療剤 リザベン点眼液	3,184	1,475	4,585	1,331	9.8%	3,750	18.2%
緑内障・高眼圧症治療剤 リズモンT G点眼液	1,152	579	1,138	605	4.5%	1,200	5.4%
高脂血症治療剤 ベザトール	11,317	5,321	10,481	5,571	4.7%	11,100	5.9%
脳循環改善剤 キサンボン	6,850	2,935	5,554	2,730	7.0%	5,350	3.7%
女性ホルモン剤 エストラダーム	599	279	538	268	4.0%	520	3.3%
子宮内膜症治療剤 ゾラデックス1.8mgデポ	1,403	648	1,220	581	10.3%	1,170	4.1%
切迫流・早産治療剤 ウテメリン	7,259	3,437	6,368	3,261	5.1%	6,200	2.6%
血液凝固阻止剤 フラグミン	3,226	1,492	2,921	1,427	4.3%	2,820	3.5%
活性型ビタミンD ₃ 製剤 フルスタン	570	345	691	387	12.1%	790	14.3%
アレルギー性疾患治療剤 リザベン	2,812	1,327	2,856	1,211	8.7%	2,650	7.2%
気管支喘息治療剤 ドメナン	920	391	780	354	9.6%	730	6.4%
血圧降下剤 シナロング	-	-	312	570	-	1,280	309.3%
体外診断用医薬品 フリースタイルキッセイ	1,079	656	1,308	696	6.1%	1,410	7.8%

4. 新薬開発状況(国内)

開発段階	製品名／ 一般名	開発番号	開発区分	予想される適応症	主な作用	備考	
承認申請中	シロドシン (silodosin)	KMD-3213	創製品／第一製薬共同開発	前立腺肥大症に伴う排尿障害	α 1A受容体拮抗作用		
	グルファスト錠 (GLUFAST)／ ミチグリニド (mitiglinide)	KAD-1229	創製品／自社開発	2型糖尿病における食後血糖推移の改善 (α -グルコシダーゼ阻害剤との併用療法)	速効・短時間型インスリン分泌促進作用	効能追加	
承認申請準備中	サラジェン錠 (SALAGEN)／ ピロカルピン (pilocarpine)	KSS-694	導入品／エム・ジール・アイ・ファーマ(アメリカ)	シェーグレン症候群患者の口腔乾燥症状 の改善	唾液分泌促進作用	効能追加	
臨床 試験	第Ⅱ/Ⅲ相	グルファスト錠 (GLUFAST)／ ミチグリニド (mitiglinide)	KAD-1229	創製品／武田薬品共同開発	2型糖尿病における食後血糖推移の改善 (ピオグリタゾンとの併用療法)	速効・短時間型インスリン分泌促進作用	効能追加
			KUC-7483	創製品／自社開発	過活動膀胱	β 3受容体刺激作用	
	第Ⅰ相		KUL-7211	創製品／自社開発	尿管結石に伴う疼痛緩解、排石促進	β 2, β 3受容体刺激作用	
		KVK-702	自社開発	関節リウマチ	p38MAPキナーゼ阻害作用		

※前回公表時(8月)からの変更点

- ①グルファスト錠の α -グルコシダーゼ阻害剤との併用療法(効能追加):第Ⅱ/Ⅲ相→承認申請中
- ②サラジェン錠のシェーグレン症候群患者の口腔乾燥症状改善(効能追加):第Ⅲ相→承認申請準備中
- ③KUR-1246:第Ⅰ相→国内開発中止
- ④KVK-702:第Ⅰ相臨床試験開始

5. 新薬開発状況(海外)

開発段階	一般名／ 開発番号	開発区分／導出先	導出先権利許諾地域	予想される適応症	主な作用
第Ⅲ相	シロドシン (KMD-3213)	ワトソン(アメリカ)	アメリカ、カナダ、メキシコ	前立腺肥大症に伴う排尿障害	α 1A受容体拮抗作用
第Ⅱ相	ミチグリニド (KAD-1229)	自社開発		2型糖尿病	速効・短時間型インスリン分泌促進作用
	KGT	グラクソ・スミスクライン(イギリス)	日本、韓国、中国、台湾を除く全世界	2型糖尿病	SGLT2阻害作用
	※KUR-1246	メディシノバ(アメリカ)	日本を除く全世界	切迫早産	β 2受容体刺激作用
	※シロドシン (KMD-3213)	レコルダッチ(イタリア)	欧州他	前立腺肥大症に伴う排尿障害	α 1A受容体拮抗作用
	VX-702 (KVK-702)	ヴァーテックス(アメリカ)共同開発		関節リウマチ	p38MAPキナーゼ阻害作用
第Ⅰ相	KUC-7483	ベーリンガーインゲルハイム(ドイツ)	日本、韓国、中国、台湾を除く全世界	過活動膀胱	β 3受容体刺激作用
	KFA-1982	自社開発		深部静脈血栓症など	ファクターXa阻害作用

※前回公表時(8月)からの変更点: なし

※メディシノバに技術導出したKUR-1246は第Ⅱ相臨床試験の準備中、また、レコルダッチに技術導出したシロドシン(KMD-3213)は臨床試験の準備中